


第40回認定 構造改革特別区域計画の概要

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	特区の名称	特区の区域 の範囲	特区計画の概要	特例措置の番号	特例措置の内容
新規計画 7件							
1	岩手県	陸前高田市	陸前高田市認定 通訳ガイド特区	陸前高田市の全域	本市では、「ノーマライゼーションという言葉のいないまちづくり」の一環として外国人旅行者の受入れ態勢強化を推進しているものの、外国語でガイドをできる人材が非常に限られており、本格的な受け入れに向けて英語を中心とした通訳ガイドの養成が不可欠となっている。 本計画は、市民(在住外国人含む)を通訳ガイドとして育成・認定することで、外国人の受入数増加と満足度向上を図るとともに、市民の情報発信力強化を図り、これらを通じて地域の観光復興を加速させることを目的として実施するもの。	1229	地域限定特例通訳案内士 育成等事業
2	山形県	上山市	かみのやまワイ ン特区	上山市の全域	上山市の醸造用ぶどうは、全国的にも高品質であることが知られており、重要な地域資源となっている。しかし、その多くは地域外での流通・販売が中心となっており、地域への恩恵が不十分であった。そこで、地域内における生産⇒醸造⇒消費の好循環サイクル構築による付加価値向上に努める必要がある。 特例措置を活用し、ワイン産業への参入障壁を緩和し、ブティックワイナリー等の多様なワイナリー設立促進による6次産業化、ワインツーリズムへの発展による交流人口の拡大を図る。	709(710)	特産酒類の製造事業
3	東京都	東京都	東京都タクシード ライバー観光案 内特区	東京都の全域	外国人旅行者の興味が多様化する中、観光タクシーの活用は重要な課題である。タクシー業界は「東京観光タクシードライバー認定制度」や「観光英語対応ドライバー認定プログラム」等の取り組みを進めている。 しかし、外国語により有償で案内するには通訳案内士の資格が必要であり、高度な語学力等が必要なことから取得が進んでいない。そのため、ガイド料を徴収できず、ドライバー確保の大きな制約となっている。 そこで、特区制度を活用し、都が実施する研修を受けたタクシードライバーが外国語により有償で観光案内を行うことを可能とする。	1229	地域限定特例通訳案内士 育成等事業
4	新潟県	佐渡市	佐渡市地域限定 特例通訳案内士 養成特区	佐渡市の全域	世界農業遺産、世界文化遺産、世界ジオパークの3つの世界登録を目指す本市において、外国人観光客は今後も増加が予想される一方、本市の通訳案内士は現在数名程度しかおらず、受入態勢整備は緊急の課題と考えている。 そのために、本市の観光魅力をよりの確に伝えることのできる地域限定の通訳案内士を養成・確保することにより、外国人観光客の満足度向上、経済波及効果を図る。	1229	地域限定特例通訳案内士 育成等事業
5	石川県	金沢市	金沢市特例通訳 案内士特区	金沢市の全域	本市は、藩政期より培われた固有の歴史・文化や豊かな自然環境等を背景に、魅力高い観光資源が豊富であり、平成27年3月の北陸新幹線開業を契機に外国人旅行者が急増している。また、平成28年1月、観光庁より「観光立国ショーケース」に選定されたほか、3月には新たな観光戦略プランを策定し、更なるインバウンドの増加を目指している。一方、急増する外国人旅行者の多様な通訳案内ニーズに、柔軟かつ幅広く対応できる受入体制の強化が急務であることから、市内限定で通訳案内ができる金沢市特例通訳案内士の育成に取り組む。	1229	地域限定特例通訳案内士 育成等事業
6	長野県	下條村	下條村果実酒特 区	長野県下伊那郡下條 村の全域	農業では、生産者の高齢化、遊休農地の拡大等、当村においても大きな課題となっている。 そこで、特例措置を活用した果実酒「シードル・ワイン」の製造により、新規及び若者の就業、遊休農地の解消に大いに成果を発揮する。 下條村の年間観光客数は平成22年30万人、平成27年34万人と年々増加傾向にあるが、現状の観光資源に頼るばかりではなく、今後、三遠南信道、リニア新幹線開通と都市部との交流が活発となる中で、さらに魅力的な観光資源、特産品となりえる果実酒の製造で都市との交流、そして地域の活性化を図る。	709(710)	特産酒類の製造事業

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	特区の名称	特区の区域 の範囲	特区計画の概要	特例措置の番号	特例措置の内容
7	岡山県	吉備中央町	吉備中央でえ れーうめえワイン 特区	岡山県加賀郡吉備中 央町の全域	<p>過疎地域である吉備中央町では、年々人口も減少している中、一次産業の衰退が顕著であるため、遊休農地等が増えており、特産物である果実栽培の担い手も減少している。</p> <p>そんな中、果実酒製造の特例を受ける事により、特産物の果実を使った果実酒をブランド化させることができる。また、衰退しつつある農業の活性化や農業体験にかかる交流人口等の拡大を図り、新規就農や移住人口の獲得を目指す。なお、町としても大規模ブドウ農園を検討しており、既存だけでなく新品種のブドウ栽培も推進していく。</p>	709(710)	特産酒類の製造事業

陸前高田市認定通訳ガイド特区

都道府県名：	岩手県	
申請主体名：	陸前高田市	
区域の範囲：	陸前高田市の全域	
特区の概要：	<p>本市では、「ノーマライゼーションという言葉のいらないまちづくり」の一環として外国人旅行者の受入れ態勢強化を推進しているものの、外国語でガイドをできる人材が非常に限られており、本格的な受け入れに向けて英語を中心とした通訳ガイドの養成が不可欠となっている。</p> <p>本計画は、市民（在住外国人含む）を通訳ガイドとして育成・認定することで、外国人の受入数増加と満足度向上を図るとともに、市民の情報発信力強化を図り、これらを通じて地域の観光復興を加速させることを目的として実施するもの。</p>	
適用される規制の特例措置：	地域限定特例通訳案内士育成等事業	




外国人向けの体験交流プログラムの様子



外国人旅行者による農業体験の様子

かみのやまワイン特区

都道府県名：	山形県	
申請主体名：	上山市	
区域の範囲：	上山市の全域	
特区の概要：	<p>上山市の醸造用ぶどうは、全国的にも高品質であることが知られており、重要な地域資源となっている。しかし、その多くは地域外での流通・販売が中心となっており、地域への恩恵が不十分であった。そこで、地域内における生産⇒醸造⇒消費の好循環サイクル構築による付加価値向上に努める必要がある。</p> <p>特例措置を活用し、ワイン産業への参入障壁を緩和し、ブティックワイナリー等の多様なワイナリー設立促進による6次産業化、ワインツーリズムへの発展による交流人口の拡大を図る。</p>	
適用される規制の特例措置：	特産酒類の製造事業	

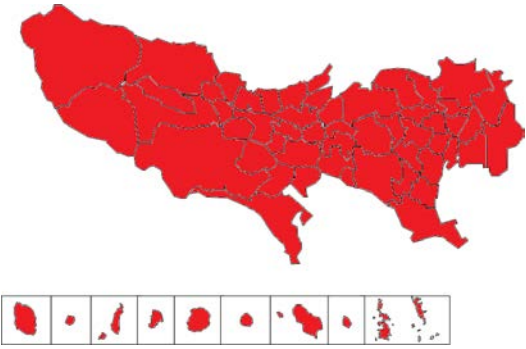


盆地を眺めるワインぶどう畑



中心街でワインを楽しむイベント
「やまがたワインバル」

東京都タクシードライバー観光案内特区

都道府県名：	東京都	
申請主体名：	東京都	
区域の範囲：	東京都の全域	
特区の概要：	<p>外国人旅行者の興味が多様化する中、観光タクシーの活用は重要な課題である。タクシー業界は「東京観光タクシードライバー認定制度」や「観光英語対応ドライバー認定プログラム」等の取り組みを進めている。</p> <p>しかし、外国語により有償で案内するには通訳案内士の資格が必要であり、高度な語学力等が必要なことから取得が進んでいない。そのため、ガイド料を徴取できず、ドライバー確保の大きな制約となっている。</p> <p>そこで、特区制度を活用し、都が実施する研修を受けたタクシードライバーが外国語により有償で観光案内を行うことを可能とする。</p>	
適用される規制の特例措置：	地域限定特例通訳案内士育成等事業	




東京観光タクシー利用時の様子



多くの外国人旅行者が訪れる東京都庁

佐渡市地域限定特例通訳案内士養成特区

都道府県名：	新潟県	
申請主体名：	佐渡市	
区域の範囲：	佐渡市の全域	
特区の概要：	<p>世界農業遺産、世界文化遺産、世界ジオパークの3つの世界登録を目指す本市において、外国人観光客は今後も増加が予想される一方、本市の通訳案内士は現在数名程度しかおらず、受入態勢整備は緊急の課題と考えている。</p> <p>そのために、本市の観光魅力をよりの確に伝えることのできる地域限定の通訳案内士を養成・確保することにより、外国人観光客の満足度向上、経済波及効果を図る。</p>	
適用される規制の特例措置：	地域限定特例通訳案内士育成等事業	




世界遺産登録を目指す、国史跡
「佐渡金銀山遺跡 道遊の割戸」



外国人観光客でにぎわう
小木地区宿根木集落

金沢市特例通訳案内士特区

都道府県名：	石川県	
申請主体名：	金沢市	
区域の範囲：	金沢市の全域	
特区の概要：	<p>本市は、藩政期より培われた固有の歴史・文化や豊かな自然環境等を背景に、魅力高い観光資源が豊富であり、平成 27 年 3 月の北陸新幹線開業を契機に外国人旅行者が急増している。また、平成 28 年 1 月、観光庁より「観光立国ショーケース」に選定されたほか、3 月には新たな観光戦略プランを策定し、更なるインバウンドの増加を目指している。一方、急増する外国人旅行者の多様な通訳案内ニーズに、柔軟かつ幅広に対応できる受入体制の強化が急務であることから、市内限定で通訳案内ができる金沢市特例通訳案内士の育成に取り組む。</p>	
適用される規制の特例措置：	地域限定特例通訳案内士育成等事業	




「ひがし茶屋街」でのガイド風景



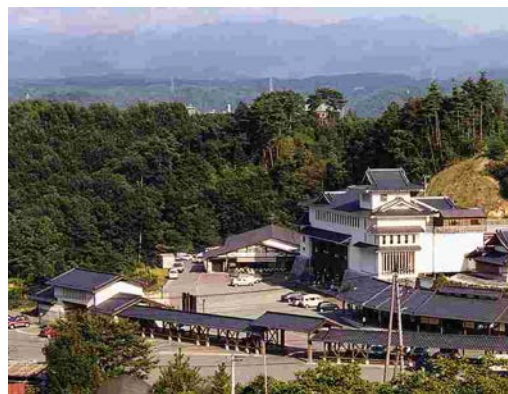
金箔移し実演見学

下條村果実酒特区

都道府県名：	長野県	
申請主体名：	下條村	
区域の範囲：	長野県下伊那郡下條村の全域	
特区の概要：	<p>農業では、生産者の高齢化、遊休農地の拡大等、当村においても大きな課題となっている。</p> <p>そこで、特例措置を活用した果実酒「シードル・ワイン」の製造により、新規及び若者の就農、遊休農地の解消に大いに成果を発揮する。</p> <p>下條村の年間観光客数は平成22年30万人、平成27年34万人と年々増加傾向にあるが、現状の観光資源に頼るばかりではなく、今後、三遠南信道、リニア新幹線開通と都市部との交流が活発となる中で、さらに魅力的な観光資源、特産品となりえる果実酒の製造で都市との交流、そして地域の活性化を図る。</p>	
適用される規制の特例措置：	特産酒類の製造事業	



果樹生産に適した気候の下條村



下條村の観光拠点である道の駅
(信濃路下條)

吉備中央でえれーうめえワイン特区

都道府県名：	岡山県	
申請主体名：	吉備中央町	
区域の範囲：	岡山県加賀郡吉備中央町の全域	
特区の概要：	<p>過疎地域である吉備中央町では、年々人口も減少している中、一次産業の衰退が顕著であるため、遊休農地等が増えており、特産物である果実栽培の担い手も減少している。</p> <p>そんな中、果実酒製造の特例を受ける事により、特産物の果実を使った果実酒をブランド化させることができる。また、衰退しつつある農業の活性化や農業体験にかかる交流人口等の拡大を図り、新規就農や移住人口の獲得を目指す。なお、町としても大規模ブドウ農園を検討しており、既存だけでなく新品種のブドウ栽培も推進していく。</p>	
適用される規制の特例措置：	特産酒類の製造事業	



高原地帯の農村風景



収穫体験の交流風景